

神林レポート

東京都議会議員 神林 茂 (かみばやし しげる)

〒144-0034 大田区西糀谷 4-16-17 Tel : 5735-3150 / Fax : 5735-3151

<http://www.s-kamibayashi.com/>

E-mail kbs0417@nifty.com

事務連絡



自由民主党

No. 68



石原都知事は、職員数を2万人削減するなど、思い切った行財政改革を断行し、財政再建を成し遂げた。しかし…

それでも、神林 茂は、行財政改革を言い続ける！

なぜならば…それは、税金を最大限、都民のために用いるために。(総務委員会質疑応答より一部抜粋、要約)

神林議員

先日、報道番組で、省エネ請負人が「全ての施設で二・三割程度の省エネが実現できる」との発言がありました。二万施設といわれる都有施設の省エネは、電力経費その他のコスト削減や地球環境保全の見地から、喫緊の課題と考えますが、今後、E S C O事業等を推進していく上で、どのような課題があるのか伺います。

* E S C O事業 民間事業者のノウハウを利用して、施設のCO₂排出量及び光熱水費の削減と設備機器の改善を行う事業

行革推進部長

E S C O事業の実施にあたっては、施設の特長や設備の状況等を踏まえ、事業効果を十分に検証した上で、都における取組方針を策定いたします。

神林委員

今後は、都有施設の維持管理等、E S C O事業で得られた民間ノウハウを更に発展させると共に、新たな省エネ仕様を積極的に都有施設に適用していくなど、先駆的な省エネ対策の推進を通じて、しっかりとコスト削減を図っていただくよう要望します。

神林委員

都庁の仕事自体の進め方、いわゆる業務プロセスを見直していくことで、業務の一層の効率的執行を図り、都民サービスの質を向上させていくことが必要であります。行財政改革実行プログラムにお

いて、全庁的な都のIT執行体制を、どのように見直しを行なったのか伺います。

行革推進部長

IT化は業務運営の効率化を図る上で重要なツールであり、副知事級の「情報統括責任者」を設置し、業務改革を踏まえた都庁のIT化全体の最適化を図ることとしました。

神林議員

この新たなIT執行体制の下で、業務改革に向けて、具体的にどのような取組を行なっていくのか伺います。

行革推進部長

新たなIT化取組方針の策定や情報セキュリティ対策の強化、IT活用等による情報公開事務の見直し、業務改革を通じた超過勤務の削減をはじめ、重点的取組むべき事項について、課題別会議を開催し、現状の把握と課題の掘り下げ、その改善に向けた取組の基本的方向性等、全庁的な見地から検討を進めています。

神林委員

E S C O事業の推進等、内部コストの徹底した削減を進めると共に、ITを活用した業務改革を全庁横断的に推進することなどにより、簡素で効率的な質の高い行政運営を実現することは、まさしく行財政改革の柱となるべき取組であり、不断に実施していくことが大切であります。

駐車違反取締りの民間委託が大田区にも拡大されます！

昨年、駐車対策の法改正に伴い導入された、駐車違反取締りの民間委託が、このほど、8月1日より、大田区内の大森署・蒲田署・池上署の管轄区域まで拡大されることになりました。今後は、警察官以外の民間駐車監視員が大田区内のほとんどの地域を巡回し、放置車両の取締りを行うこととなります。

ドライバーの皆様にはいささかご不便をかけますが、昨年1年間の新たな取締りの効果として、主要道路で放置駐車台数が65%減少し、渋滞の長さも1時間あたり3km、26%の短縮となりました。

救急車や消防車の通行、車の排出するCO₂削減、交通事故の減少、輸送力アップによる経済効果等、私たちの生活に様々な大きなプラス面をもたらします。

どうか、ご協力、ご理解をお願いいたします。



「10年後の東京」 ～みどり編～

プラン1◆東京湾中央防波堤内側処分場を「海の森」として整備し、皇居と同じ大きさの緑の島を創り出す。

プラン2◆「海の森」から都市の大規模緑地に向かう幹線道路を街路樹で結び、風の道を創る。

プラン3◆屋上や壁面・駐車場の緑化、公立小中学校の校庭芝生化、都市公園の整備、水辺空間を緑でネットワーク、ミニ防災公園などで、サッカー場 1500 面分 (1000ha) の緑を生み出す。

プラン4◆都内の街路樹を 100 万本に倍増する。

プラン5◆緑募金の創設や、環境教育の充実、道路の無電柱化を拡大する。

これらのプランを、都民・企業・地域・都市開発事業者が一体として参画し、東京全体で「緑のムーブメント」を創り出していくという計画になっています。



昨年、東京都で策定した「10年後の東京」には、都市インフラの整備だけでなく、環境・安全・文化・観光・産業等、様々な分野で、より高いレベルの成長を遂げていく姿を描き出しています。今回は、その中から「水と緑の回廊で包まれた美しいまち東京の復活」についての計画をご紹介します。(平成19年1月東京都発行「10年後の東京～東京が変わる～」より抜粋)



オリンピックを東京に、2016年！ □完成！



コンセプトは「結び」。「水引」をモチーフに、オリンピックの5色を重ねて表現しました。

寝ているようにも見え、けれど・・・いや、違う！きつと、きつと、目を閉じて集中して聞いているのです。(?)

それでも、それでも長時間の会議に程よい室温。質問と答弁内容が既にわかっていて、念仏のような答弁が続けば、さすがに眠くなる。眠気をふり払って、ふと前を見ると、背すじをピツと伸ばし、身体は微動だにせず、目を閉じている偉い方が見えます。

独り言

・・・ある光景



議員にとって、本会議や委員会、まさに晴れ舞台。一言一句見落とさず、全身全霊を傾けるのは当然の責務であります。

東京都議会議員 神林 茂 「飛翔の集い」

- 平成19年10月15日(月) 開場 午後6時/開会 午後6時半
- 羽田ギャラクシーホール(羽田空港第一ターミナル6F TEL03-5757-8181)
- 第一部 石原兄弟、大いに語る/第二部 懇親会

今回は、都政報告とともに、石原伸晃・石原宏高両衆議院議員をゲストスピーカーにお迎えし、神林茂が、お二人に、議員として、また、兄弟としてのお話を伺います。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



石原伸晃衆議院議員



石原宏高衆議院議員

- 参加申し込み/問合せ先 神林茂事務所 大田区西糀谷4-16-17 TEL 5735-3150/Fax 5735-3151